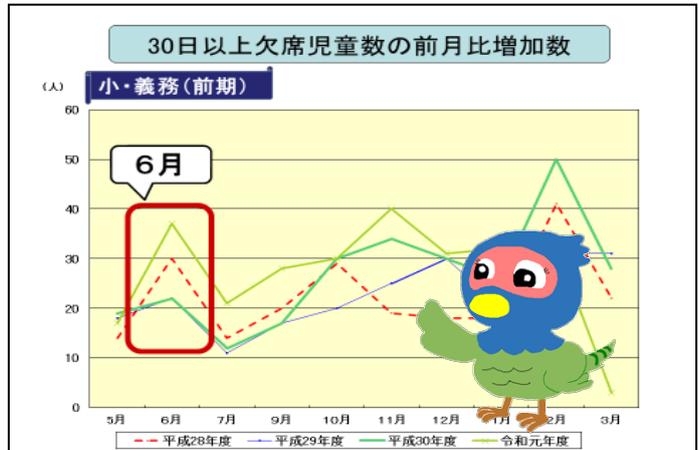


## 長期欠席の増加月、6月をみんなのアイデアで乗り切る ～楽しみながら 学級で、授業で、行事でできること～

今年4月の長期欠席児童生徒は、高知市で調査を始めて以来今までで一番多くなっています。毎年6月は、不登校対応の重点月ですが、今年はより丁寧で学校に来たくなる対応が必要とされています。

第2回不登校担当教員連絡会の中で、欠席する児童生徒が増加する6月をどう乗り切るかということについて話し合いをしました。そこで出されたアイデアの一部を裏面に紹介しています。子どもたちも先生方も楽しめるヒントが見つかるかも…。



### どうして6月は長期欠席が増えるのだろう？



#### 学習面

- ・ 授業のスピードが速くなる
- ・ 勉強が分からなくなる
- ・ 中間テストで思うような結果が出なかった

#### 疲れ

- ・ 運動会、体育祭などの行事
- ・ 新しいクラスの人間関係
- ・ 4月から頑張ってきたが、エネルギーがきれた

#### お楽しみ

- ・ わくわくする行事が少ない
- ・ 祝日がない

#### 気候

- ・ 蒸し暑い
- ・ 気圧が低い
- ・ 雨の日が多い

#### 活動の制約

- ・ 雨の中の登下校の大変さ
- ・ 外遊びができない →トラブル

### 先生たちのアイデアで6月が劇的に変わる！

#### 計画やアイデアを出すときのポイント

- ① 今まで誰もやったことのないもの
- ② え？そんなのあり？と思うようなこと
- ③ 具体的に5W1Hで
- ④ 正解はないので何でもあり

#### 取組のポイントは生徒指導3機能

- ① 自己決定の場
  - ② 自己存在感を与える場の設定
  - ③ 共感的な人間関係を育む場の設定
- 📖 (不登校支援ハンドブック P42～44 参照)



校務支援システムのアンケート機能を使用してアイデアを出し合っ、共有している学校もあります。

#### 全校で取り組む時の鉄則

- ① 必ず全学級、全教職員で行う
- ② やり方に差が出ないようにする
- ③ 楽しみながらやる

### 授業で

- ☆ ペアやグループの活動をたくさん入れる
- ☆ 教科でミニ先生
- ☆ 美術の授業でワクワクする題材を用意  
1年:はじめての絵の具  
2年:ねん土こねこね  
3年:石をひたすら磨く
- ☆ とにかく先生が笑顔でいる

### 給食の時間に

- ☆ 学年内の一緒に食べたい人と食べる
- ☆ 先生が、給食の時間だけクラスを入れ替わる
- ☆ 屋上でランチ会



### 集会・委員会活動

- ☆ 体育館で「ひらめき体験教室」
- ☆ クラス対抗縄跳び大会,けん玉大会
- ☆ 全委員会協力で〇〇カップ開催
- ☆ 読書週間などの室内でできる委員会活動を仕組む
- ☆ 「Go To トーク」学校の誰かの先生と話ができるチケット
- ☆ 全校ドミノ大会,校内写生大会

### 他の場面で

- ☆ 廊下に「謎」を貼ってなぞ解きをする
- ☆ リモートで交流(クラスごと)
- ☆ 校内で自由に遊べる部屋を作る
- ☆ 休み時間にコンピューター室を開放
- ☆ 担任以外の先生とも二者面談を行う(話してみたい先生と,何気ない日常会話でも,悩みごとでも OK)
- ☆ 雨の日こそ,玄関であたたかく迎える
- ☆ ゴロゴロゆったりタイム
- ☆ 雨の日は教科書を置いて帰ってもいい



楽しみながら  
みんなで考えよう!

### 不登校支援委員会や職員会で

- ☆ 6月の過ごし方アイデアを検討して取組を決める
- ☆ 休みはするが,不登校にしない対応を検討する
- ☆ 6月の教職員の関わり方を提案

### 学級で

- ☆ 雨の日だけできる,とっておきの何かをクラスで決める
- ☆ 子どもからアイデアを募集してわくわく企画
- ☆ クラス会議で,困ったことやトラブルになることについて相談できるようにし,自我関与した形でクラスのルールを決めていく
- ☆ 朝の会の時間に,体幹トレーニング
- ☆ 黒板にクイズを出題して下校
- ☆ タブレット使い放題やゲーム大会
- ☆ 黒板メッセージ
- ☆ ドラゴン桜をみんなで観る
- ☆ 保護者に来てもらって1分間スピーチをしてもらう
- ☆ 自分の好きなものについて語り合う
- ☆ 「〇〇の名人さん」と子どものよいところの価値づけやいいところ見つけのエンカウンター
- ☆ あったか言葉貯金
- ☆ 〇〇コンクール,〇〇チャンピオン大会
- ☆ 長休みに(昼休み)にアニメ等の楽しいDVDを見る
- ☆ 心機一転席替え
- ☆ 学校探検宝探しゲーム
- ☆ ジェスチャーゲーム